

(様式第9)

筑大病総調第09-44号
平成21年10月1日

厚生労働大臣 殿

筑波大学長
山田 信

筑波大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成20年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	142人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	262人	153.5人	415.5人	看護業務補助	52人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	4人	5人	9人	理学療法士	6人	臨床	臨床検査技師 68人
薬 剤 師	39人	1.8人	40.8人	作業療法士	4人		衛生検査技師 0人
保 健 師	0人	0人	0人	視能訓練士	1人	検査	そ の 他 0人
助 産 師	23人	0.5人	23.5人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	540人	25人	565人	臨床工学技士	10人	医療社会事業従事者	7人
准看護師	0人	0人	0人	栄 養 士	3人	その他の技術員	11人
歯科衛生士	1人	0人	1人	歯 科 技 工 士	2人	事 務 職 員	114人
管理栄養士	5人	0.9人	5.9人	診療放射線技師	37人	そ の 他 の 職 員	31人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	634.9人	10.7人	645.6人
1日当たり平均外来患者数	1,349.6人	52.9人	1,402.5人
1日当たり平均調剤数	1,534.3剤		

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日の24時現在の在院患者数の合計）を暦日で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療（心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。）	有・無	人
胎児心超音波検査（産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。）	有・無	人
インプラント義歯（顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。）	有・無	7人
顎顔面補綴（腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。）	有・無	1人
顎関節症の補綴学的治療（顎関節症（顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。）に係るものに限る。）	有・無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法（神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。）	有・無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法（歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。）	有・無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術（内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。）	有・無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定（白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。）	有・無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法（手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。）	有・無	人
CTガイド下気管支鏡検査（肺腫瘍に係るものに限る。）	有・無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断（アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。）	有・無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験（消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。）	有・無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断（頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。）	有・無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験（消化器がん（根治度Cの胃がんを除く。）、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。）	有・無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断（子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。）	有・無	人
腹腔鏡下肝部分切除術（肝外側区域切除術を含み、肺腫瘍に係るものに限る。）	有・無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療（固形がんに係るものに限る。）	有・無	67人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術（角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。）	有・無	人
成長障害のDNA診断（特発性低身長症に係るものに限る。）	有・無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術（内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食管静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。）	有・無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術（主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。）	有・無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術（一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。）	有・無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法（閉塞性動脈硬化症又はバージャー病（従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
ミトコンドリア病のDNA診断（高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。）	有・無	人
鏡視下肩峰下控徐圧術（透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。）	有・無	人
神経変性疾患のDNA診断（ハンチントン舞踏症、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。）	有・無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術（再発翼状片、角膜上皮欠損（角膜移植によるものを含む。）、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜瘢痕、瞼球癒着（ステイブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷瘢痕その他の重症の瘢痕性角結膜疾患を含む。）、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。）	有・無	人
重粒子線治療（固形がんに係るものに限る。）	有・無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術（原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。）	有・無	人
31 燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断（糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。）	有・無	人
神経芽腫のRNA診断	有・無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療（腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛（保存療法に抵抗性のものでに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
重症 BCG 副反応症例における遺伝子診断（BCG副反応症例又は非定型抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。）	有・無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・無	人
脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術（インスリノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、脾管内腫瘍その他の脾良性腫瘍に係る脾体尾部切除又は核出術に限る。）	有・無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断（マンツル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。）	有・無	人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断（急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。）	有・無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術（経皮的冠動脈形成術（エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。）による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに限る。）	有・無	0人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
活性化 T リンパ球移入療法（原発性若しくは継続性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性 E B ウイルス感染症に係るものに限る。）	有・無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術（膀胱尿管逆流症（国際分類グレード V の高度逆流症を除く。）に係るものに限る。）	有・無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術（泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。）	有・無	人
HLA 抗原不一致血縁ドナーからの CD34 陽性造血幹細胞移植（HLA 適合ドナーがないために造血細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。）	有・無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる CT 透視下の経皮的椎間板減圧術（頸椎椎間板ヘルニア（画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの（後縦靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。））に係るものに限る。）	有・無	人
ケラチン病の遺伝子診断（水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。）	有・無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療（慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャージャー病（重篤な虚血性心疾患又は脳血管障害を有するものを除く。）に係るものに限る。）	有・無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療（慢性閉塞性動脈硬化症又はパージャージャー病（従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。）に係るものに限る。）	有・無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術（双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例（妊娠十六週から二十六週に限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法（肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。）	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断（ウイルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。）	有・無	人
超音波骨折治療法（四肢の骨折（治療のために手術中に行われるものを除く。）のうち、観血的手術を実施したもの（開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。）に係るものに限る。）	有・無	0人
CYP2C19 遺伝子多型検査に基づくテラレーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法（ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。）	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存（骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性（欠損性又は感染性偽関節に係るものに限る。）、骨腫瘍手術後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時（初回又は再置換術時に限る。）の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。）	有・無	人
X線 CT 画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術（難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないものに係るものに限る。）	有・無	人
定量的 CT を用いた有限要素法による骨強度予測評価（骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍掻爬術後若しくは骨髄炎掻爬術後の症状に係るものに限る。）	有・無	人
膀胱水圧拡張術（間質性膀胱炎に係るものに限る。）	有・無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法（歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るものに限る。）	有・無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援及びフルオロナビゲーションを用いたセメント除去術（人工股関節のたるみに係るものに限る。）	有・無	人
腹腔鏡下直腸固定術（直腸脱に係るものに限る。）	有・無	人
骨移動術による関節温存型再建（骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るものに限る。）	有・無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション（原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るものに限る。）	有・無	0人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法（腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍（食道がん、胃がん又は大腸がん）、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がんに係るものに限る。）	有・無	人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法（がん性の胸水、腹水又は進行性がんに係るものに限る。）	有・無	0人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法（がん性の胸水、腹水又は進行性がんに係るものに限る。）	有・無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断（EBウイルス感染症に係るものに限る。）	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術（尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍（精巣がんから転移したのものに限る。）又は骨盤リンパ節腫瘍（泌尿器がんから転移したのものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術（白内障に係るものに限る。）	有・無	人
先天性難聴の遺伝子診断（遺伝性による先天性難聴が疑われるものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断（フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。）	有・無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断（先天性代謝異常（ライゾーム病に限る。）に罹患する可能性の高い胎児若しくは新生児又は先天性代謝異常（ライゾーム病に限る。）が疑われる小児に係るものであって、酸素補充療法による治療が出来ないものに限る。）	有・無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術（手術進行期分類Ib期までの子宮体がんに係るものに限る。）	有・無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・無	人
RET遺伝子診断（甲状腺髄様癌に係るものに限る。）	有・無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析（角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。）	有・無	人
強度変調放射線治療（限局性の固形悪性腫瘍（頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。）に係るものに限る。）	有・無	人
マイクロ波子宮内膜アブレーション（機能性及び器質性過多月経（ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。）であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。）	有・無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査（EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。）	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
光トポグラフィ検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助（ICD-10（統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件（平成二十一年総務省告示第百七十六号）の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。）においてF2（統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害）に分類される疾病及びF3（気分（感情）障害）に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者（器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。）に係るものに限る。）	有・無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術（下肢慢性静脈不全症（下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴（小臼歯の重度の齲蝕に対して全部被膜冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。）	有・無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（早期大腸がん（EMR（内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。）では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。）又は腺腫（EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援（骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。）	有・無	人
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術（頸部良性腫瘍に係るものに限る。）	有・無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術（転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。）	有・無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	40人
カフェイン併用化学療法（骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。）	有・無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術（プルー・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。）	有・無	1人
筋過緊張に対する muscle afferent block (MAB) 治療（ジストニア、痙性麻痺その他の局在の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。）	有・無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法（胸部悪性腫瘍（従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法（腎悪性腫瘍（従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。）	有・無	人
内視鏡下甲状腺がん手術（手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。）	有・無	3人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法（転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫（診断の確実なものに限る。）に係るものに限る。）	有・無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法（一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。）	有・無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術（特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症（NIHF）例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの（妊娠二十週から三十四週未満に限る。）に係るものに限る。）	有・無	2人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
副甲状腺内活性型ビタミンD (アナログ) 直接注入療法 (二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ 無	人
腹腔鏡補助下肢肝切除術 (部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ 無	人
根治性前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援 (前立腺がんに係るものに限る。)	有・ 無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	62人	・モヤモヤ病(ウリス動脈輪閉塞症)	13人
・多発性硬化症	63人	・ウェゲナー肉芽腫症	10人
・重症筋無力症	96人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	37人
・全身性エリテマトーデス	349人	・多系統萎縮症	10人
・スモン	0人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	30人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	58人	・広範脊柱管狭窄症	1人
・筋萎縮性側索硬化症	22人	・原発性胆汁性肝硬変	15人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	173人	・重症急性膵炎	2人
・特発性血小板減少性紫斑病	50人	・特発性大腿骨頭壊死症	44人
・結節性動脈周囲炎	41人	・混合性結合組織病	42人
・潰瘍性大腸炎	97人	・原発性免疫不全症候群	4人
・大動脈炎症候群	34人	・特発性間質性肺炎	17人
・ピュルガー病	20人	・網膜色素変性症	19人
・天疱瘡	30人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	45人	・原発性肺高血圧症	7人
・クローン病	33人	・神経線維腫症	11人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	20人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	2人
・パーキンソン病関連疾患	98人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	7人
・アミロイドーシス	8人	・ライゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1人
・後縦靭帯骨化症	28人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	1人		1,608人

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週7回程度		
剖検の状況	剖検症例数	60例	剖検率 20.0%

(様式第 11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
慢性心不全患者における心室3点同時ペーシングによる心機能改善の臨床的研究	関口幸夫	循環器(内)	208万円	㊦ 文部科学省 若手研究(B) 代表 委
徐脈性不整脈に対するHCN4遺伝子導入によるバイオペースメーカーの開発	村越伸行	循環器(内)	169万円	㊦ 文部科学省 若手研究(B) 代表 委
在宅医の早期参加による在宅緩和医療推進に関する研究	兵頭一之介	消化器(内)	80万円	㊦ 厚生労働科学 研究費 委
科学研究費基盤研究(B)「胆道系悪性腫瘍の表面分子を標的とする新しいイムノトキシン療法の開発」	正田純一	消化器(内)	1725万円	㊦ 平成20-22年 度文部科学省 委
科学研究費萌芽研究「胆道系悪性腫瘍の個別化医療に向けたレクチンマイクロアレイによる糖鎖分子マーカーの探索」	正田純一	消化器(内)	320万円	㊦ 平成19-20年 度文部科学省 委
科学研究費萌芽研究「肝内結石症からの胆道発癌プロセスと糖鎖分子マーカー活用による肝内胆管癌の早期診断」	正田純一	消化器(内)	320万円	㊦ 平成19-20年 度文部科学省 委
難治性疾患克服研究事業「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」	正田純一	消化器(内)	30万円	㊦ 厚生労働科学 研究費補助金 委
「蛍光偏光解消法を用いた消化管病変診断技術の開発」	金子剛	消化器(内)	157.3万円	㊦ 科学研究費補 助金 委

小計 8件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
「がんの診断治療用光学機器の開発」における分担研究 「蛍光手法(蛍光偏光解消法)を用いたがん診断技術の確立」	金子 剛	消化器(内)	180万円	④ 厚生労働省がん研究助成金 委
免疫アレルギー疾患予防治療	檜澤伸之	呼吸器(内)	100万円	④ 厚生労働省 委
喘息と慢性閉塞性肺疾患と共通病態の解明—分子病態に基づく新たな分類を目指して—	檜澤伸之	呼吸器(内)	455万円	④ 科学研究費補助金 委
敗血症性ARDSにおけるKeap1誘導性防御機構の解明とそれに基づく新規治療法開発	石井幸雄	呼吸器(内)	360万円	④ 科学研究費補助金 委
地域イノベーション創出総合支援事業「シーズ発掘試験」Nrf2システムを利用した癌細胞薬剤体制評価方の開発と応用	石井幸雄	呼吸器(内)	200万円	④ 科学技術振興機構 委
ディーゼル排気次世代に及ぼす影響に関する研究、特に母体曝露の子供の喘息に及ぼす影響について	石井幸雄	呼吸器(内)	315万円	④ 科学研究費補助金 委
新規サイトカインIL-17Fの気道リモデリングへの関与	川口未央	呼吸器(内)	169万円	④ 科学研究費補助金 委
巣状糸球体硬化病変形性における糸球体上皮細胞脱落とミトコンドリア機能異常の研究	萩原正大	腎泌尿器(内)	70万円	④ 科学研究費補助金(若手研究B) 委

小計 8件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
急性進行性糸球体腎炎における DNAM-I (CD226) の役割	甲斐平康	腎泌尿器 (内)	134 万円	㊤ 科学研究費補助金 (若手スタートアップ) 委
胎児腎臓幹細胞分化の分子基盤解明とそのアッセイ法の開発	臼井丈一	腎泌尿器 (内)	160 万円	㊤ 科学研究費補助金 (若手研究 B) 委
転写因子 MafB による糖尿病性腎症の制御	森戸直記	腎泌尿器 (内)	150 万円	㊤ 科学研究費補助金 (基礎研究 C) 委
新規 Maf 群転写因子関連糖尿病性腎症モデルマウスの作製および解析	楊景堯	腎泌尿器 (内)	110 万円	㊤ 科学研究費補助金 (基礎研究 C) 委
蛋白結合率の高いアニオン型尿毒症物質を除去するパイブリッド型人工腎臓の開発	鶴岡秀一	腎泌尿器 (内)	90 万円	㊤ 厚生労働省 (基礎研究 C) 委
腎疾患重症化予防のための戦略研究	山縣邦弘	腎泌尿器 (内)	1300 万円	㊤ 厚生労働省 委
進行性腎障害に関する調査研究	山縣邦弘	腎泌尿器 (内)	240 万円	㊤ 厚生労働省 委
今後の特定検診・保健指導における慢性腎臓病の位置づけに関する検討	山縣邦弘	腎泌尿器 (内)	200 万円	㊤ 厚生労働省 委
ANCA 関連血管炎のわが国における治療法の確立のための多施設共同前向き臨床研究班	山縣邦弘	腎泌尿器 (内)	40 万円	㊤ 厚生労働省 委
人工ガンマグロブリンの製剤化への安全性と臨床試験に向けた評価系確立	山縣邦弘	腎泌尿器 (内)	35 万円	㊤ 厚生労働省 委

小計 10 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
腎機能分子（メガリン、ポドカリキシン）の尿中濃度測定による腎機能障害の臨床診断の有用性評価に関する研究	山縣邦弘	腎泌尿器（内）	90万円	④ 産学連携共同研究費テック生研株式会社 委
前立腺がんのリスク評価と化学予防	赤座英之	腎泌尿器（外）	1620万円	④ 文部科学省 委
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究（JCOG study）	宮永直人	腎泌尿器（外）	30万円	④ 厚生労働省 委
抗原提示能に応じた選択的癌細胞療法の開発	赤座英之	腎泌尿器（外）	75万円	④ TARAプロジェクト 委
腎細胞癌に対する免疫細胞療法と血管新生阻害薬の新規併用療法の開発に向けた基礎研究	及川剛宏	腎泌尿器（外）	78万円	④ 文部科学省 委
重篤副作用別対応マニュアルー出血性膀胱炎	島居 徹	腎泌尿器（外）	100万円	④ 厚生労働省 委
2型糖尿病患者のQOL、血管合併症及び長期予後改善のための前向き研究	山田信博	内分泌代謝・糖尿病内科	5000万円	④ 厚生労働省 委
原発性高脂血症に関する調査研究	山田信博	内分泌代謝・糖尿病内科	1600万円	④ 厚生労働省 委
日本の臨床研究推進に関する調査研究	山田信博	内分泌代謝・糖尿病内科	1300万円	④ 文部科学省 委
脂質エネルギー代謝科学の国際教育・研究拠点	山田信博	内分泌代謝・糖尿病内科	500万円	④ フレ戦略イニシアチブ 委
新規生活習慣病改善転写因子 TFE3 の多面的代謝作用機構の解析 基盤研究(B)一般	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	560万円	④ 文部科学省 委

小計 11 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
新規膜結合型転写因子 CREB-H のエネルギー代謝調節メカニズム	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	320 万円	㊤ 文部科学省 萌芽的研究 委
転写因子 SREBP-1 / 2 の標的配列特異性を決定する共因子の解明	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	370 万円	㊤ 文部科学省 萌芽的研究 委
脂肪酸組成のコントロールを基盤とした生活習慣病の新規治療法の開発	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	200 万円	㊤ 東京生化学研究会 委
肝細胞内脂肪酸組成の制御による新規生活習慣病治療の開発	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	100 万円	㊤ 日本糖尿病財団 委
骨格筋における PPAR δ 発現がインスリン抵抗性に及ぼす影響に関する検討	鈴木浩明	内分泌代謝・糖尿病内科	130 万円	㊤ 文部科学省 委
メタボリックシンドローム治療に向けた脂質転写因子 SREBP-1 機能抑制効果の検討	高橋昭光	内分泌代謝・糖尿病内科	150 万円	㊤ 文部科学省 委
ヒト膵導管細胞を利用した糖尿病の新しい治療法の開発	矢藤 繁	内分泌代謝・糖尿病内科	150 万円	㊤ 文部科学省 委
SREBP-1c による糖尿病性合併症発症のオートループ機構	小林和人	内分泌代謝・糖尿病内科	150 万円	㊤ 文部科学省 委
内視鏡下甲状腺がん手術の有効性、安全性の確認	原 尚人	乳腺甲状腺内分泌外科	1000 万円	㊤ 厚生労働省科学研究費補助金 委
免疫疾患の病因・病態解析とその制御戦略へのアプローチ	住田孝之 (代表)	膠原病リウマチアレルギー内科	1200 万円	㊤ 厚生労働省 委

小計 10 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発	住田孝之	膠原病リウマチアレルキ-内科	300万円	㊤ 厚生労働省 委
間接リウマチの早期診断による発症及び重症化予防	住田孝之	膠原病リウマチアレルキ-内科	250万円	㊤ 厚生労働省 委
間接リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルキ-内科	250万円	㊤ 厚生労働省 委
自己免疫疾患に関する調査研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルキ-内科	150万円	㊤ 厚生労働省 委
間接リウマチの間接破壊ゼロを目指す治療指針の確立、及び根治・修復法の開発に関する研究	住田孝之	膠原病リウマチアレルキ-内科	250万円	㊤ 厚生労働省 委
免疫疾患の病因・病態解析とその制御戦略へのアプローチ	松本 功	膠原病リウマチアレルキ-内科	200万円	㊤ 厚生労働省 委
多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎に対するタクロリムスの治験(治験推進事業)	伊藤 聡	膠原病リウマチアレルキ-内科	250万円	㊤ 厚生労働省 委
ANCA 関連血管炎のわが国における治療法の確立のための多施設共同前向き臨床研究	伊藤 聡	膠原病リウマチアレルキ-内科	30万円	㊤ 厚生労働省 委
強皮症における病因解明と根治的治療法の開発	後藤大輔	膠原病リウマチアレルキ-内科	70万円	㊤ 厚生労働省 委
シェーグレン症候群発症の分子機構：M3Rに対する免疫応答解析	住田孝之	膠原病リウマチアレルキ-内科	130万円	㊤ 文部科学省 委
自己免疫誘導性関節炎の制御機構と治療	松本 功	膠原病リウマチアレルキ-内科	120万円	㊤ 文部科学省 委

小計 11 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
自己免疫疾患における可溶性 CD1d 分子による病態制御機構の解明	後藤大輔	膠原病リウマチアレルギー-内科	140 万円	㊤ 文部科学省 委
関節リウマチにおける生物学的製剤の長期安全性と副作用リスク因子に関する疫学研究	伊藤 聡	膠原病リウマチアレルギー-内科	30 万円	㊤ 文部科学省 委
シェーグレン症候群発症における分子機構の解明	若松 英	膠原病リウマチアレルギー-内科	90 万円	㊤ 文部科学省 委
シェーグレン症候群の発症における分子機構解析	中村友美	膠原病リウマチアレルギー-内科	60 万円	㊤ 文部科学省 委
造血器腫瘍成立における細胞環境シグナルの役割	千葉 滋	血液内科	884 万円	㊤ 科学研究費補助金基盤研究 (B) 委
がんにおける Notch シグナル異常の解析とこれを標的とした抗腫瘍療法開発研究	千葉 滋	血液内科	550 万円	㊤ 科学研究費補助金特定領域研究 委
ヒト造血細胞を用いた慢性骨髄性慢性白血病の再構築	千葉 滋	血液内科	200 万円	㊤ 高松宮妃癌研究基金研究助成 委
「Delta1-Fc を利用した体外増幅臍帯血造血幹を用いる複数臍帯血移植の臨床試験」に関する研究	千葉 滋	血液内科	100 万円	㊤ 先進医薬研究振興財団 委
アテムツズマブを用いた HLA 不一致同種造血幹細胞移植療法の医師主導治験および造血幹細胞移植領域における医師主導治験発展のため研究	千葉 滋	血液内科	50 万円	㊤ 厚生労働省科学研究費補助金 委

小計 9 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	千葉 滋	血液内科	100万円	㊤ 厚生労働省 科学研究費補助金 委
iPS細胞由来肥満細胞の作製	大越 靖	血液内科	20万円	㊤ 筑波大学学内研究プロジェクト 委
Notchシグナルによる肥満細胞の分化制御機構の解明「マウスからヒトへ」	坂田麻実子	血液内科	100万円	㊤ 先進医薬研究振興財団科研費若手スタートアップ 委
移植片対宿主病においてNotchシグナルが担う免疫調節機構の解明	錦井秀和	血液内科	174.2万円	㊤ 日本学術振興会科研費若手スタートアップ 委
移植片対宿主病においてNotchシグナルが担う免疫調節機構の解明	錦井秀和	血液内科	500万円	㊤ 中島記念国際交流財団 委
厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)神経皮膚症候群に関する調査研究	大塚藤男(研究代表者) 川内康弘(研究分担者)	皮膚	3200万円	㊤ 厚生労働省 委
厚生労働省がん研究助成金 DNAメチル化異常に着目した診断治療法の開発	大塚藤男(研究分担者)	皮膚	100万円	㊤ 厚生労働省 委
科学研究費基盤研究(B)「肝胆膵の発生・分化の分子機構の解明とその障害による小児疾患の病態解析」	須磨崎 亮	小児(内)	351万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費萌芽研究「生活習慣病の胎児期起源を裏づける分子機構の解明」	須磨崎 亮	小児(内)	210万円	㊤ 日本学術振興会 委

小計 9 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
科学研究費基盤研究 (C)「IGFBP-1 遺伝子多型が身長発育およびインスリン感受性に及ぼす影響に関する研究」	鴨田 知博	小児(内)	143万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費基盤研究 (C)「凝固線溶系からみた小児期メタボリックシンドロームの特徴と効果的介入法に関する研究」	堀米 仁志	小児(内)	91万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費基盤 A「 神経芽腫臨床試験を基盤とした基礎医学的研究 およびトランスレーショナルリサーチ」	金子道夫	小児外科	1160万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費萌芽「間質細胞を標的とした難治性小児悪性固形腫瘍の耐性克服の研究」	金子道夫	小児外科	120万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費萌芽「幹細胞生物学から見た小児外科疾患の病態解明」	小室広昭	小児外科	190万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費萌芽「乳酸系生体吸収性材料を基盤に用いたコンジットグラフトによる気管再建の研究」	楯川幸弘	小児外科	120万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費若手 B「P LGA-collagen hybrid meshを用いた横隔膜の再生」	瓜田泰久	小児外科	180万円	㊤ 日本学術振興会 委
科学研究費基盤 C「鎖肛プタモデルにおける多因子遺伝研究 - GLI2 の網羅的遺伝子座相互作用分析	工藤寿美	小児外科	20万円	㊤ 日本学術振興会 委

小計 8 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
分光側色計を用いた ステージ別ケロイド 治療法の確立	関堂 充	形成	40万円	㊦ 筑波大学 委
カーボンナノホーンをキャリア とする創傷に対す るドラッグデリバリーシ ステムの開発	関堂 充	形成	79万円	㊦ 科学研究費 萌芽 委
Neural-supercharge による顔面神経不全 麻痺の外科的治療法 開発	関堂 充	形成	51万円	㊦ 科学研究費 基盤 B 委
水晶体におけるアミ ロイドβ蛋白の解析 と認知機能との相関 に関する研究	玉岡 晃	脳神経(内)	150万円	㊦ 文部科学省科 学研究費補助 金 委
アミロイドーシスに 関する調査研究	玉岡 晃	脳神経(内)	90万円	㊦ 厚生労働省科 学研究費補助 金 委
孤発性筋萎縮性側索 硬化症における RNA 編集新規基質の探索 とバイオマーカーの 開発	詫間 浩	脳神経(内)	150万円	㊦ 文部科学省科 学研究費補助 金 委
治験の実施に関する 研究 [L-アルギニン]	石井亜紀子	脳神経(内)	100万円	㊦ 厚生労働省科 学研究費補助 金 委
有機ヒ素化合物によ る中枢神経系への長 期影響の解明	石井一弘	脳神経(内)	767万円	㊦ 文部科学省科 学研究費補助 金 委

小計 8 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
平成20年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究(臨床研究班) 若年層における脳血流シンチグラフ(123-I-IMP-SPECT)の正常対照群データベース作成	石井一弘	脳神経(内)	900万円	補 ⑤ 環境省
平成20年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究(臨床研究班) ジフェニルアルシン酸による脳幹小脳機能の神経生理学的解析法の確立	玉岡 晃	脳神経(内)	470万円	補 ⑤ 環境省
平成20年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究(毒性班) カニクイザルにおけるジフェニルアルシン酸の中樞神経影響	玉岡 晃	脳神経(内)	1200万円	補 ⑤ 環境省
ホウ素ナノデバイス型中性子捕捉療法	松村 明	脳神経(外)	800万円	⑤ 厚生労働省(医療機器開発推進研究事業) 委
発達期における骨格系と髄液循環動態の発生学的特性に基づく高次脳脊髄機能障害の治療および総合医療に関する研究	松村 明	脳神経(外)	80万円	⑤ 厚生労働省 委
熱外中性子を用いた悪性脳腫瘍に対する細胞選択的次世代粒子線治療の研究	松村 明	脳神経(外)	520万円	⑤ 文部科学省 委
汎用粒子線治療用モンテカルロ線量評価技術の研究開発	松村 明	脳神経(外)	80万円	⑤ 文部科学省 委

小計7件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
悪性脳腫瘍に対する ヒト脳腫瘍由来血管 内皮細胞ワクチン治 療	高野晋吾	脳神経（外）	100万円	Ⓔ CREIL 委
悪性脳腫瘍に対する 体内ワクチン療法の 萌芽的研究	坪井康次、 石川栄一	脳神経（外）	105万円	Ⓔ 文部科学省 委
悪性脳腫瘍に対する ワクチン療法	石川栄一	脳神経（外）	20万円	Ⓔ 筑波大学 委
悪性腫瘍に対する血 管内皮前駆細胞を用 いた血管新生抑制療 法	高野晋吾	脳神経（外）	100万円	Ⓔ 文部科学省 委
悪性脳腫瘍に対する ヒト脳腫瘍由来血管 内皮細胞ワクチン治 療	高野晋吾	脳神経（外）	100万円	Ⓔ がん集学的治療 研究財団 委
神経内視鏡による深 部脳腫瘍の生物学的 特性診断（腫瘍血管新 生と低酸素状態）と vascular targeting 療法の確立	高野晋吾	脳神経（外）	50万円	Ⓔ 内視鏡医学研究 振興財団 委
膠芽腫由来血管内皮 細胞を標的とした血 管新生抑制療法の開 発および腫瘍内皮幹 細胞の同定	高野晋吾	脳神経（外）	50万円	Ⓔ 日本脳神経財団 委
膜融合粒子を用いた ホウ素中性子捕捉療 法の基礎的検討	中井 啓	脳神経（外）	130万円	Ⓔ 文部科学省 委
末梢神経緩徐伸長に よる神経欠損間隙修 復法の開発	落合直之	整形外科	637万円	Ⓔ 科学研究費補 助金（基盤研究 B） 委：
骨髄細胞移植と R u n x 2 遺伝子導入に よる大腿骨頭壊死の 骨再生の研究	三島初	整形外科	180万円	Ⓔ 科学研究費補 助金（萌芽研 究） 委：
骨補填材の設計	落合直之	整形外科	1054万円	Ⓔ 一般受託研究 委

小計 11 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
増殖糖尿病網膜症における蛋白糖化最終産物の役割	加治優一	眼科	110万円	㊤ 科学研究補助 金若手B 委
緑内障に対する線維柱帯切除術後の光干涉断層計のよる形態・偏光特性の評価	川名啓介	眼科	100万円	㊤ 科学研究補助 金若手B 委
高速Swept Source干涉断層計の開発と前眼部の3次元・定量的解析	大鹿哲郎	眼科	468万円	㊤ 科学研究補助 金基盤研究(B) 委
心磁計測を導入した新しい系統的胎児不整脈検査・診断システムの構築	濱田洋実	婦人周産期	140万円	㊤ 文部科学省 委
抗癌剤に高感受性の卵巣癌由来細胞株の樹立及び抗癌剤治療モデルの創出	沖 明典	婦人周産期	110万円	㊤ 文部科学省 委
治療前婦人科がん不顕性血栓塞栓症発見法と顕性化予防法の確立および発生機序の解明	佐藤豊実	婦人周産期	143万円	㊤ 文部科学省 委
子宮頸癌撲滅のためのHPV型共通予防ワクチンの開発と治療ワクチンの基礎的研究	吉川裕之	婦人周産期	480万円	㊤ 文部科学省 委
進行卵巣がんにおける化学療法先行治療の確立に関する研究	吉川裕之	婦人周産期	2269.8万円	㊤ 厚生労働省 委
妊婦及び授乳婦に係る臨床及び非臨床のデータに基づき、医薬品の催奇形性リスクの評価見直しに関する研究	吉川裕之	婦人周産期	1400万円	㊤ 厚生労働省 委

小計 9 件

研究課題名	研究者氏名	診療部門	金額	補助元 又は委託元
婦人科悪性腫瘍に対する新たな治療法の開発に関する研究	吉川裕之	婦人周産期	120万円	㊤ 厚生労働省 委
進行・再発子宮頸がんに対する標準的治療体系の確立に関する研究	吉川裕之	婦人周産期	100万円	㊤ 厚生労働省 委
高感受性悪性腫瘍に対する標準的治療確立のための多施設共同研究	吉川裕之	婦人周産期	120万円	㊤ 厚生労働省 委
子宮頸部発癌における喫煙の関与とそのしくみ	吉川裕之	婦人周産期	400万円	㊤ 喫煙科学研究財団 委
外科系臨床学分野に関する学術動向の調査・研究	吉川裕之	婦人周産期	350万円	㊤ 日本学術振興会 委
放射線治療に資するがん制御遺伝子解析研究	吉川裕之	婦人周産期	105万円	㊤ 一般受諾研究 委
内耳性難聴の機序の解明とステロイドホルモンの作用機序の基礎的研究	飛田忠道	耳鼻咽喉科	70万円	㊤ 文部科学省 委
耳毒性物質による蝸牛障害の成因の解明と治療に関する研究	田淵経司	耳鼻咽喉科	195万円	㊤ 科学研究費補助金基盤研究(C) 委
内耳性難聴の機序の解明と治療	辻 茂希	耳鼻咽喉科	31万円	㊤ 科学研究費補助金基盤研究(C) 委
急性感音難聴におけるステロイド Target gene 作用点の解明	廣瀬由紀	耳鼻咽喉科	325万円	㊤ 科学研究費補助金(若手B) 委
プラスミドを用いた難治性疼痛に対する基礎的研究	清水 健	麻酔	90万円	㊤ 科学研究補助金基盤研究(c) 委

小計 11 件